

# 容量市場 メインオークション募集要綱 提出様式 補足説明資料

2023年7月  
電力広域的運営推進機関

本資料は、メインオークション募集要綱の意見募集にあたって  
募集要綱の提出様式について補足説明する資料であり、  
意見募集の対象ではありません。

ご意見をいただく際のご参考にしてください。

# 本資料の位置付け

- 本資料は、メインオークション募集要綱における提出様式について補足説明するものです。
- 提出様式には以下の3種類があります。
  - (様式1) 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書
  - (様式2) 期待容量等算定諸元一覧
  - (様式3) 発動指令電源のビジネスプラン申請書
- 次頁以降で補足説明をいたします。

# 提出様式の概要

- 提出様式の概要、提出が必要な事業者、提出タイミングは以下のようになります。

提出様式	概要（参考箇所）	提出が必要な事業者	提出タイミング
(様式1) 容量オーケションの参加登録申請に伴う誓約書	容量オーケションへ参加登録するにあたり、募集要綱の遵守等を誓約していただく書類。 事業者情報登録時に提出が必要。  <span style="background-color: red; color: white; padding: 5px;">本資料4,5頁で詳細説明</span>	容量オーケションへの参加を希望する全ての事業者	・事業者情報登録
(様式2) 期待容量等算定諸元一覧	安定電源・変動電源の期待容量、応札容量、アセメント対象容量を算出するために用いる書類。 発電方式によって提出すべき様式が異なる。 期待容量登録時と、応札時の2回、提出が必要。  <span style="background-color: red; color: white; padding: 5px;">本資料7頁以降で詳細説明</span>	安定電源、変動電源の応札を希望する事業者	・期待容量登録 ・応札
(様式3) 発動指令電源のビジネスプラン申請書	発動指令電源の期待容量算出根拠を明示する書類。 期待容量登録時に提出が必要。  <span style="background-color: red; color: white; padding: 5px;">本資料34頁で詳細説明</span>	発動指令電源の応札を希望する事業者	・期待容量登録

# (様式1) 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書についての補足説明

## メインオークション募集要綱 第4章 参加登録 事業者情報の登録の申込み

4

- 参加登録申請者は、容量市場システムに事業者情報の登録の申込みを行って頂きます。
- 登録項目・提出書類は以下のとおりです。
- 本機関は、登録項目・提出書類を確認し、不備がなければ参加登録申請者へ登録が完了した旨を通知を送付し、容量市場システムへのログイン情報をお知らせします。不備がある場合はその旨を参加登録申請者に通知しますので、当該通知を受けた参加登録申請者は登録の再申込みを行ってください。
- 受付期間終了直前に登録申請を行い不備が判明した場合は、再申込みが間に合わない可能性がありますので、早めの申請をお願いいたします。

### 事業者情報の登録項目および提出書類

登録項目	提出書類
<ul style="list-style-type: none"><li>● 事業者コード</li><li>● 参加登録申請者名*</li><li>● 所在地</li><li>● 銀行口座</li><li>● 担当者名</li><li>● 担当者の連絡先 (電話番号、メールアドレス、住所、所属部署)</li><li>● クライアント証明書のシリアルNo.</li><li>● クライアント証明書のIDおよびその有効期限</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書 (メインオークション募集要綱 様式1参照、容量市場システムに捺印済み書類を登録の上、原本を本機関まで提出)</li></ul>

提出様式1

# (様式1) 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書についての補足説明

## 参考：誓約書記載内容の変更

### 募集要綱・誓約書の記載

### 【募集要綱】 様式1 容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書

【募集要綱・容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書】

＜変更前＞

(略)

(誓約事項)

1. 容量オークション募集要綱にしたがって手続きを行うこと。

(略)



【募集要綱・容量オークションの参加登録申請に伴う誓約書】

＜変更後＞

(略)

(誓約事項)

1. 容量オークションの各募集要綱にしたがって手続きを行うこと。

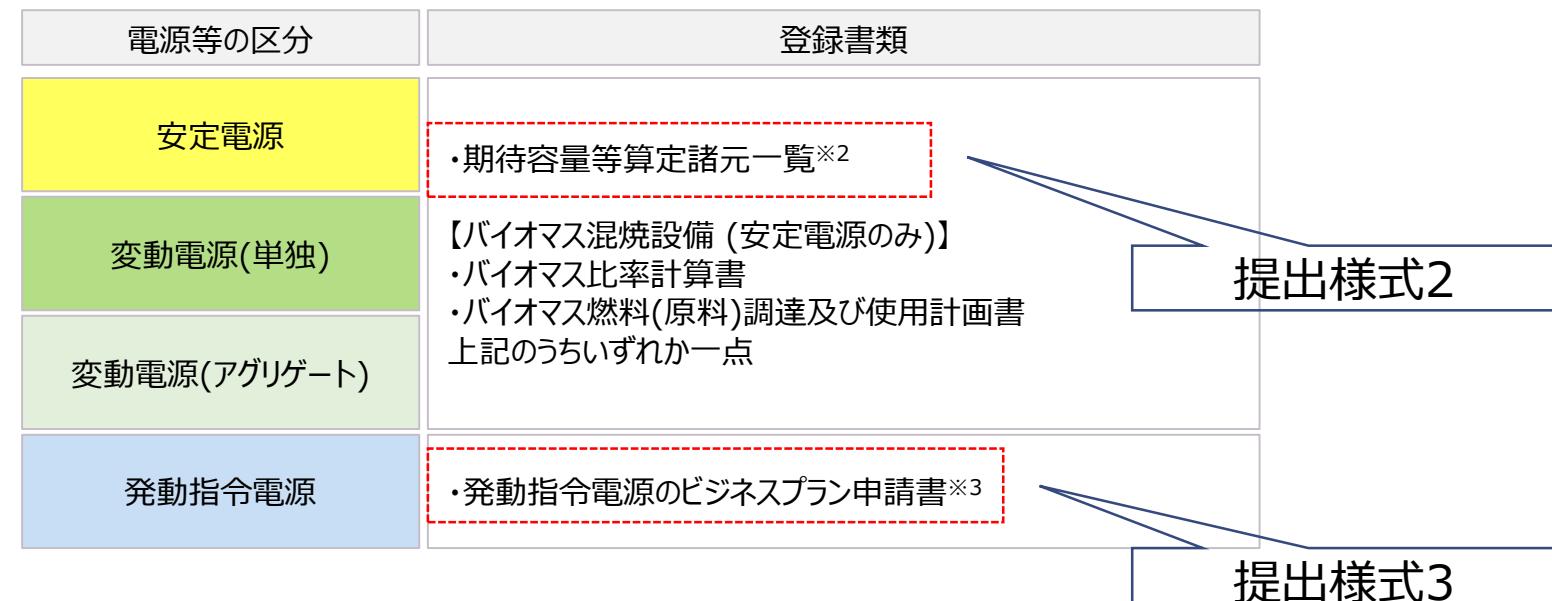
(略)

## メインオークション募集要綱 第4章 参加登録 期待容量の登録の申込み：登録方法

## ■ 期待容量の登録受付期間には、下表記載の書類を登録頂きます。※1

- 本機関は、期待容量および提出書類を確認し不備がなければ、参加登録申請者に期待容量の登録が完了した旨を通知します。不備がある場合はその旨を参加登録申請者に通知しますので、当該通知を受けた参加登録申請者は登録の再申込みを行ってください。
- 受付期間終了直前に登録申請を行い不備がある場合は、再申込みが間に合わない可能性がありますので、早めの申請をお願いいたします。

## 電源別の登録書類



- 以降で『(様式2) 期待容量等算定諸元一覧』について補足説明をいたします。

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明の概要

1. 発電方式に応じた期待容量・応札容量・アセスメント対象容量の算定区分
2. 期待容量の算定方法
  - 安定電源（純揚水または蓄電池を除く）
  - 変動電源
  - 安定電源（純揚水または蓄電池）
3. 応札容量の算定方法
  - 安定電源（純揚水または蓄電池を除く）
  - 変動電源
  - 安定電源（純揚水または蓄電池）
4. アセスメント対象容量
  - 安定電源（純揚水または蓄電池を除く）
  - 変動電源
  - 安定電源（純揚水または蓄電池）
5. その他

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

### 1. 発電方式に応じた期待容量等の算定区分

- 発電方式に応じて、期待容量の算定、応札容量の算定、アセスメント対象容量については、以下の3つのグループに分けられます。
- 各グループの、期待容量の算定、応札容量の算定、アセスメント対象容量について以降で説明します。

電源種別	発電方式	安定電源 (純揚水または蓄電池を除く)	変動電源	安定電源 (純揚水または蓄電池)
水力	一般水力（貯水式）	○		
	一般水力（自流式）	○※1	○※1	
	揚水（純揚水）※2			○
	揚水（混合揚水）※2	○		
火力	LNG、石油、石炭、LPG、その他ガス、瀝青質混合物	○		
原子力		○		
新エネルギー等	風力		○	
	太陽光		○	
	地熱	○		
	バイオマス	○		
	廃棄物	○		
その他	蓄電池			○

※1：ダム水位から供給力を算定している場合および調整係数に調整能力を加算している場合は安定電源、それ以外の場合は変動電源となります。

※2：上池への流入量等で区分されます。

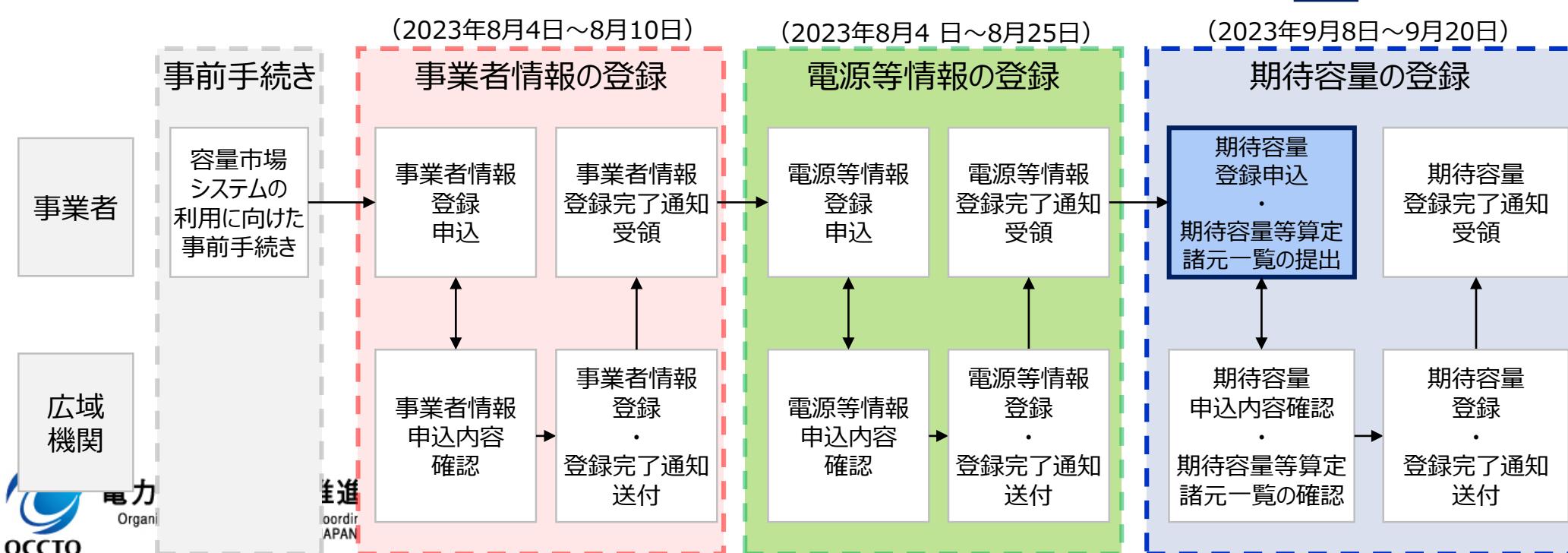
## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

### 期待容量の算定

## 2. 期待容量の算定方法

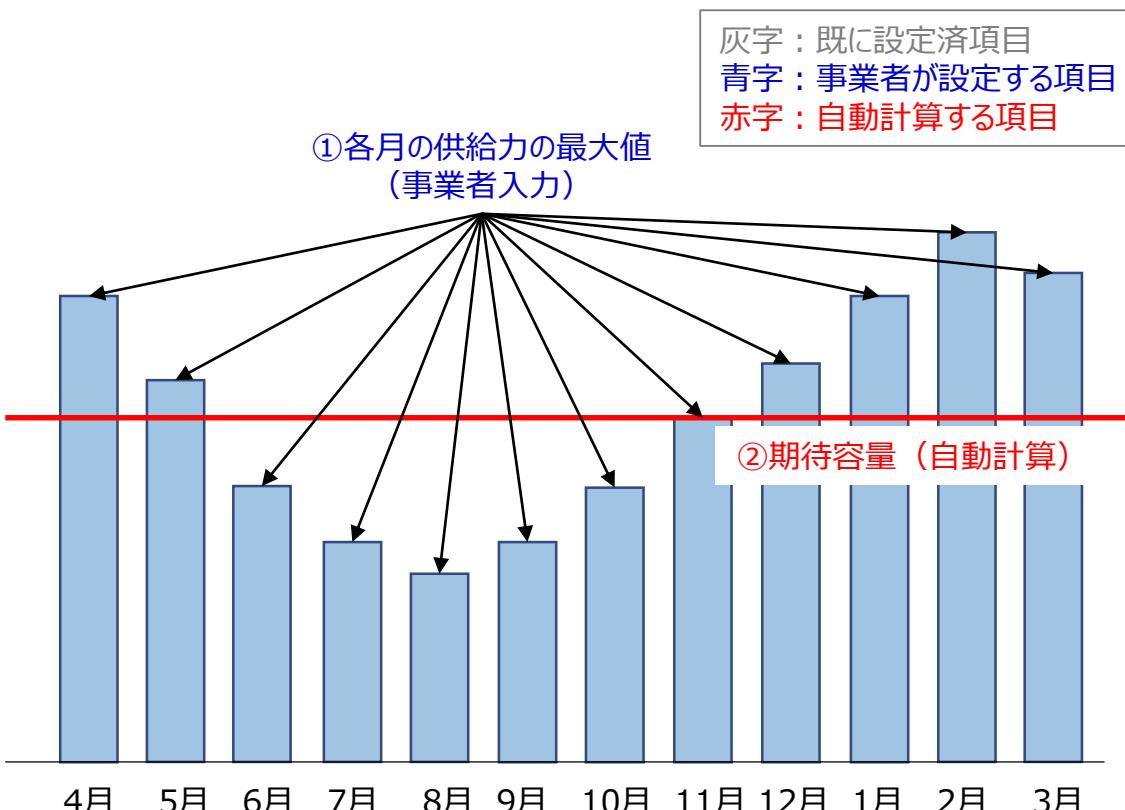
- 安定電源・変動電源の期待容量の登録に当たっては、メインオークション募集要綱 様式2の『期待容量等算定諸元一覧』を用いて、応札する電源の期待容量（年間一律）を算定して下さい。
- 『期待容量等算定諸元一覧』に必要な項目を入力すると、期待容量が自動計算されます。この際、補修等に伴う出力減少分は差し引きません。
- 安定電源・変動電源の参加登録申請者は、自動計算された期待容量および算定に用いた『期待容量等算定諸元一覧』を容量市場システムに登録して下さい。（登録期限は、2023年9月20日です）
- 容量市場システムに登録された期待容量と『期待容量等算定諸元一覧』の入力内容に不整合がある場合や、『期待容量等算定諸元一覧』の入力内容が不適切な場合、期待容量が登録できませんのでご注意下さい。

【凡例】   本資料での説明対象



## 2. 期待容量の算定方法【安定電源（純揚水または蓄電池を除く）】

- 「各月の供給力の最大値」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、期待容量が自動計算されます。
- 「各月の供給力の最大値」については、「設備容量」から「所内消費電力」、「大気温及びダム水位低下等の影響による能力減少分」を差し引いた値を入力して下さい。

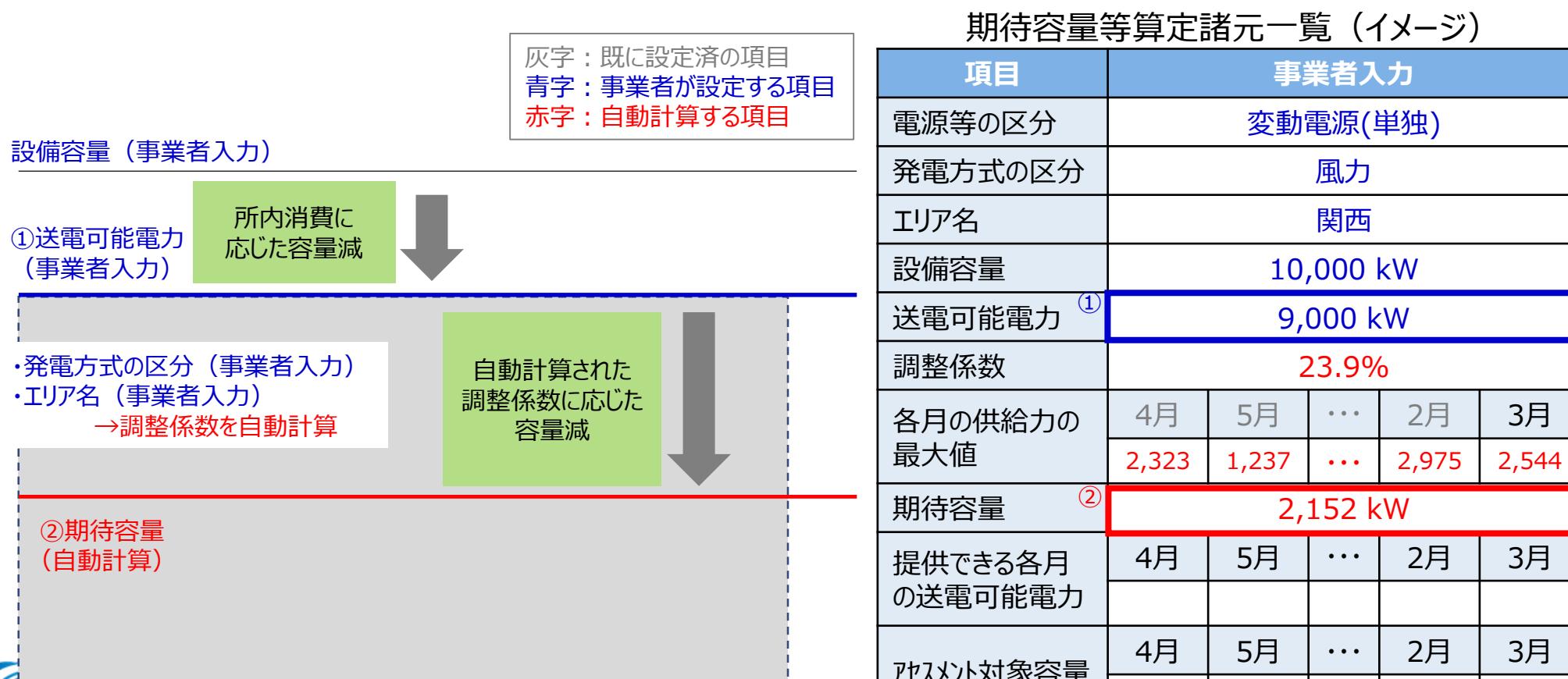


期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値 ①	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
期待容量 ②	18万 kW				
提供する各月の供給力	4月	5月	…	2月	3月
応札容量					

## 2. 期待容量の算定方法【変動電源】

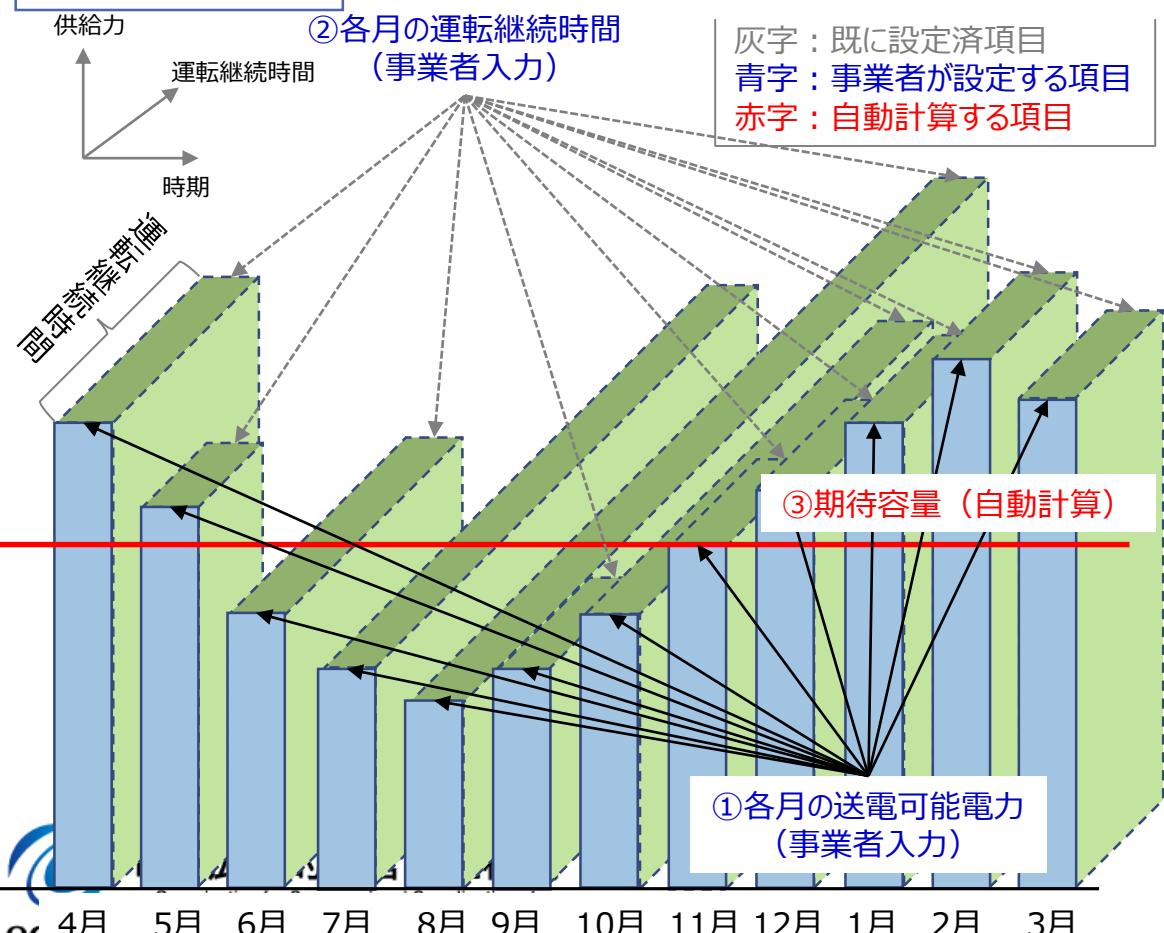
- 電源等情報として登録した「発電方式の区分」および「エリア名」から、調整係数(年間・月別)が自動計算されます。
- 「送電可能電力」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、期待容量が自動計算されます。なお、「送電可能電力」については、「設備容量」から「所内消費電力」、「ダム水位低下等の影響による能力減少分」を差し引いた値を入力して下さい。



## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

### 2. 期待容量の算定方法【安定電源(純揚水または蓄電池)】

- 電源等情報として登録した「発電方式の区分」および「エリア名」に加え、「各月の運転または放電継続時間(期待容量算出用)」を入力していただくことにより、調整係数(年間一律)が自動計算されます。なお、「各月運転または放電継続時間(期待容量算出用)」については、各月の上池容量または各月の蓄電池容量(期待容量算出用)の範囲内で最大出力で発電した場合に運転または放電継続が可能な時間を入力して下さい。
- 「各月の送電可能電力」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、期待容量が自動計算されます。なお、「各月の送電可能電力」については、「設備容量」から「所内消費電力」、「ダム水位低下等の影響による能力減少分」を差し引いた値を入力して下さい。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

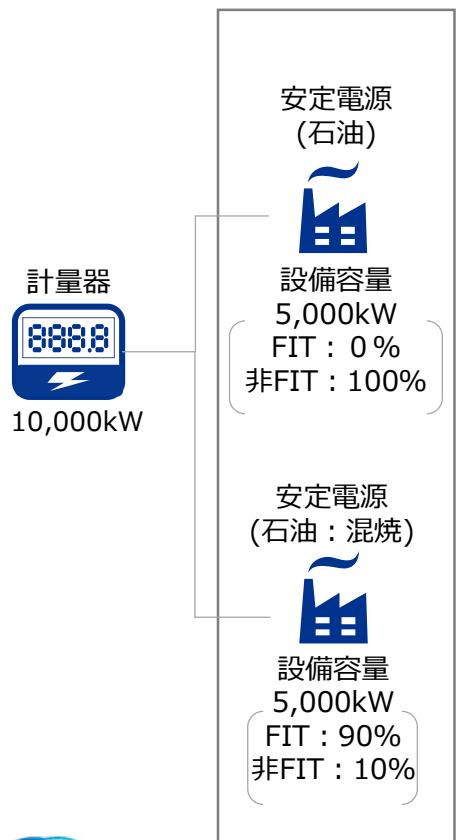
項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW				
各月の送電または放電可能電力①	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
各月の運転または放電継続時間 (期待容量算出用)②	4月	5月	…	2月	3月
	8h	3h	…	6h	7h
期待容量③	18万 kW				
各月の管理容量	4月	5月	…	2月	3月
各月の運転または放電継続時間 (応札容量算出用)	4月	5月	…	2月	3月
応札容量					

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明 (参考) バイオマス混焼のFIT電源の期待容量

14

- バイオマス混焼のFIT電源（石炭を除く）については、非FIT分に相当する期待容量を算定して下さい。
- 具体的には、バイオマス混焼のFIT電源（石炭を除く）については、各月の供給力から認定にかかるバイオマス比率相当の供給力を差し引いた上で、期待容量を算定して下さい。

※kWは設備容量



<事業者側で計算>

各月の供給力の最大値	4月	5月	…
	4,900	4,500	…

事業者  
入力

<期待容量等算定諸元一覧>

項目	入力欄
電源等識別番号	0000009601
電源等の区分	安定電源
発電方式の区分	石油
各月の供給力の最大値	4月 5月 …
	5,390 4,950 …
期待容量	5,300kW

※バイオマス混焼のFIT電源（石炭を除く）については、設備全体の供給力から認定にかかるバイオマス比率相当の供給力を差し引いた上で、各月の供給力最大値を算定して下さい

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

(参考) 1 小規模変動電源リストに、異なる発電方式の区分が混在する場合

15

- 「エリア名」を『期待容量等算定諸元一覧』に入力していただくことにより、調整係数が自動計算されます。
- 変動電源（単独）については電源毎に「送電可能電力」を、変動電源（アグリゲート）については発電方式の区分毎に「送電可能電力」の合計値を『期待容量等算定諸元一覧』に入力することにより、期待容量が自動計算されます。

<小規模変動電源リスト ※kWは設備容量>

風力  
  
2,800kW

風力 2,800kW



900kW



900kW



500kW



500kW

太陽光  
  
3,600kW

太陽光 3,600kW



900kW



900kW



900kW



900kW

事業者  
入力

<期待容量等算定諸元一覧（個別）>

項目	入力欄
電源等識別番号	0000009601
電源等の区分	変動電源（アグリ）
発電方式の区分	風力
エリア名	東京
送電可能電力	2,800kW

事業者  
入力

項目	入力欄
電源等識別番号	0000009601
電源等の区分	変動電源（アグリ）
発電方式の区分	太陽光
エリア名	東京
送電可能電力	3,600kW

自動  
計算

<期待容量等算定諸元一覧（合計）>

項目	入力欄
電源等識別番号	0000009601
電源等の区分	変動電源（アグリ）
発電方式の区分	風力、太陽光
エリア名	東京
送電可能電力	6,600kW
期待容量	1,073kW

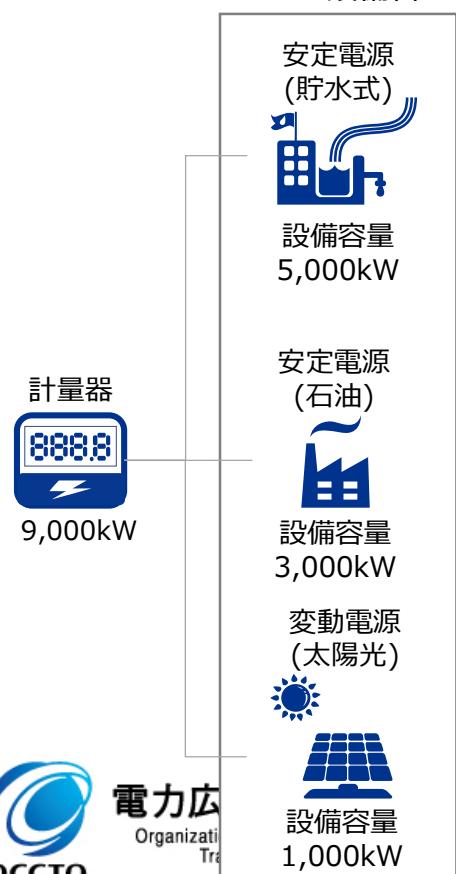
# (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

## (参考) 1計量単位に異なる電源等の区分が混在する場合

- 期待容量については、登録した「容量を提供する電源等の区分」に該当する発電方式の区分毎の「各月の供給力の最大値」の合計を入力することにより、計量単位の期待容量が自動計算されます。
- 電源等情報に登録しなかった「容量を提供する電源等の区分」に該当する電源分については、期待容量を登録することが出来ず容量市場に応札できませんので、ご注意下さい。

<1計量単位：安定電源を選択した場合>

※kWは設備容量



<事業者側で計算>

各月の供給力の 最大値	4月	5月	…
	3,500	4,800	…

各月の供給力の 最大値	4月	5月	…
	2,700	2,900	…

事業者  
入力

<期待容量等算定諸元一覧>

項目	入力欄
電源等識別番号	0000009601
電源等の区分	安定電源
発電方式の区分	貯水式
各月の供給力の 最大値	4月 5月 …
	6,200 7,700 …
期待容量	7,600kW

当該電源分は期待容量を登録  
することが出来ず応札不可

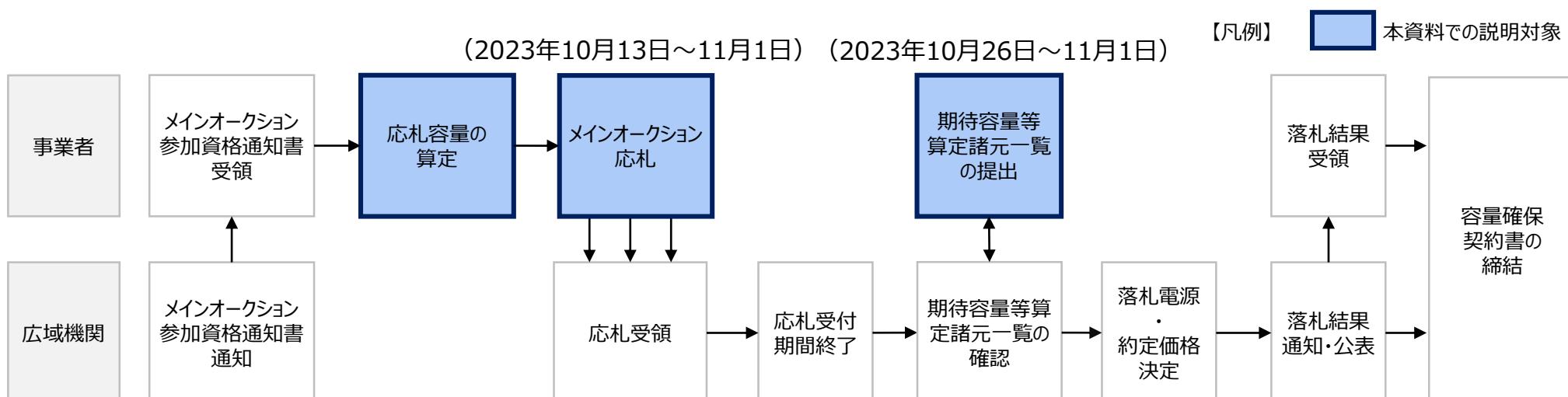
機関  
ation of

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

### 応札容量の算定

## 3. 応札容量の算定方法

- 期待容量の範囲内で、任意の応札容量（年間一律）を設定することが可能です。この際、補修等に伴う出力減少分は差し引きません。
- 安定電源・変動電源の参加登録申請者は、『期待容量等算定諸元一覧』を利用して算定した応札容量を容量市場システムに登録してください。（応札受付期間：2023年10月13日～10月25日）
- また、応札容量算定時に利用した『期待容量等算定諸元一覧』についても、容量市場システムに登録して下さい。（登録受付：2023年10月26日～11月1日）※応札した全ての安定電源・変動電源について登録が必要です
- 登録された『期待容量等算定諸元一覧』と応札容量の不整合が解消されない場合や、『期待容量等算定諸元一覧』が提出されない場合等には、容量確保契約の解約（市場退出）となる場合があります。

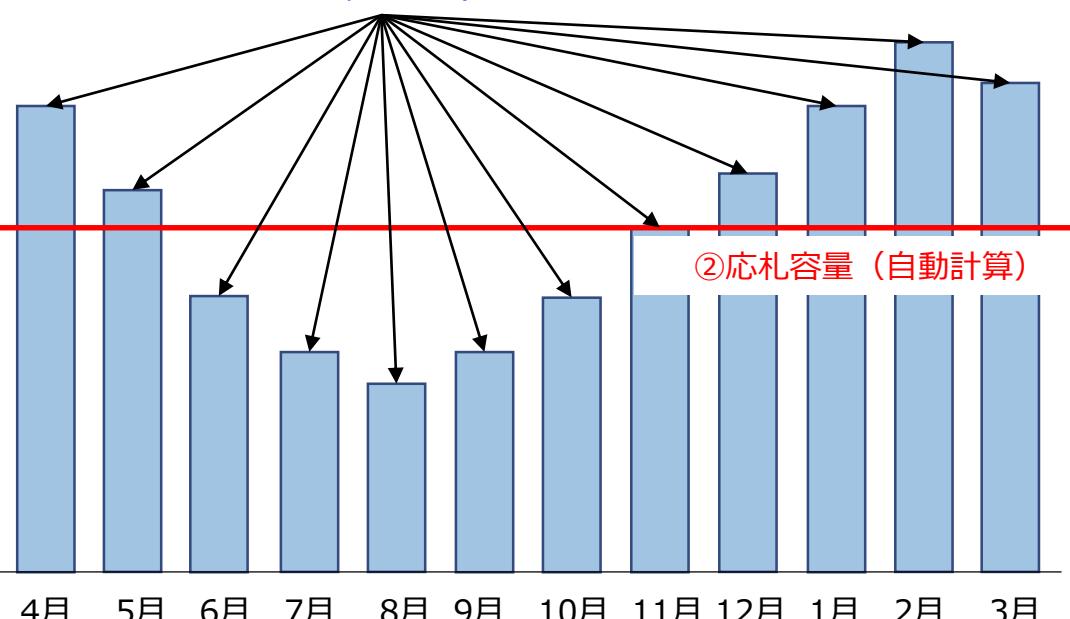


### 3. 応札容量の算定方法【安定電源(純揚水または蓄電池を除く)】 (期待容量 = 応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「各月の供給力の最大値」の範囲内で、「提供する各月の供給力」を設定することができます。
- 「提供する各月の供給力」を「各月の供給力の最大値」と等しい値で応札する場合、以下のようにになります。

灰字 : 既に設定済項目  
青字 : 事業者が設定する項目  
赤字 : 自動計算する項目

①提供する各月の供給力  
(事業者入力)



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力	①	4月	5月	…	2月
	①	21万	19万	…	24万
応札容量	②	18万 kW			

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

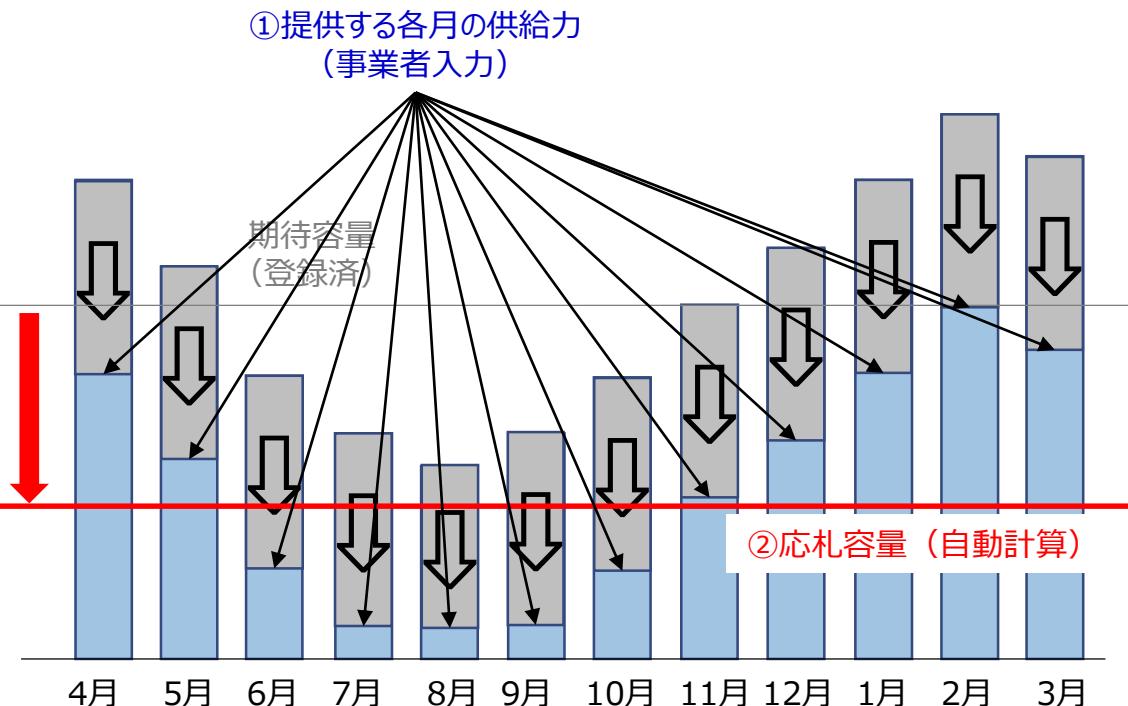
### 3. 応札容量の算定方法【安定電源(純揚水または蓄電池を除く)】(期待容量>応札容量の場合)

20

- 期待容量の算定時に入力した「各月の供給力の最大値」の範囲内で、「提供する各月の供給力」を設定することができます。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、以下のようにになります。

灰字 : 既に設定済項目  
青字 : 事業者が設定する項目  
赤字 : 自動計算する項目

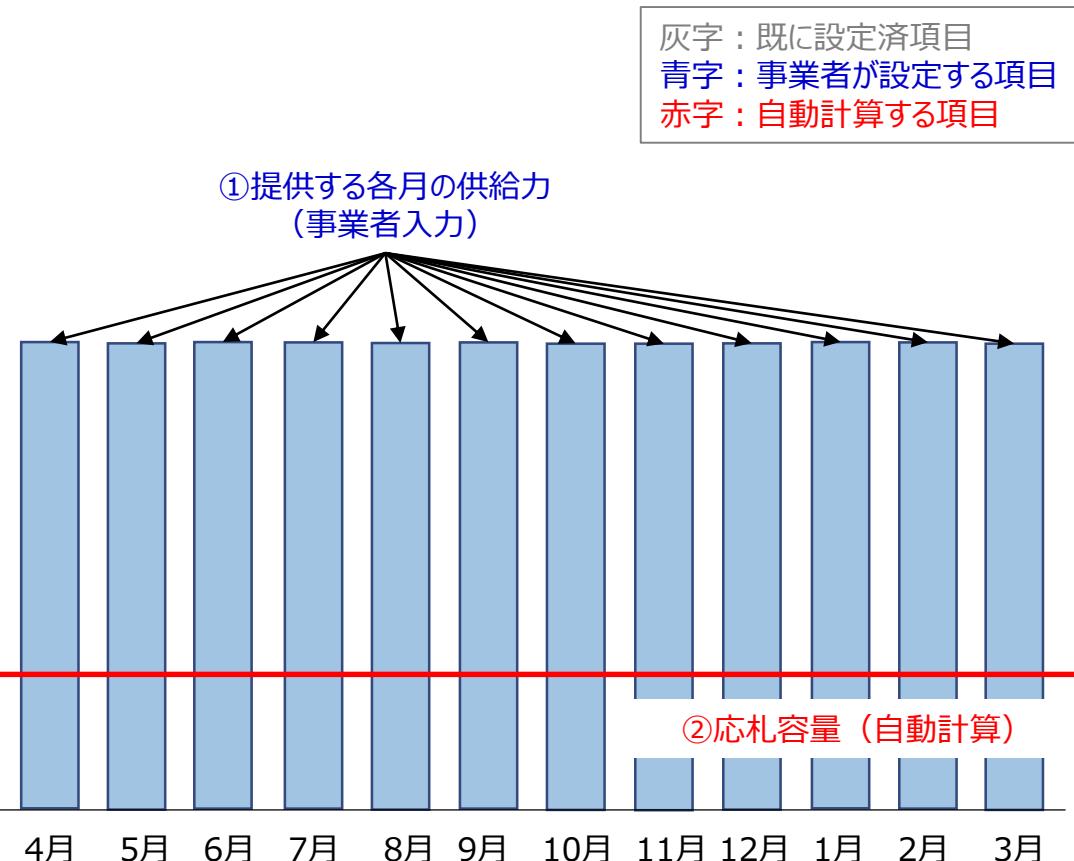
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)



項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力 ①	4月	5月	…	2月	3月
応札容量 ②	15万	13万	…	18万	17万
応札容量 ②	12万 kW				

## 3. 応札容量の算定方法【変動電源】(期待容量 = 応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「送電可能電力」の範囲内で、「提供できる各月の送電可能電力」を設定することができます。
- 「提供できる各月の送電可能電力」を「送電可能電力」と等しい値で応札する場合、以下のようにになります。



期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

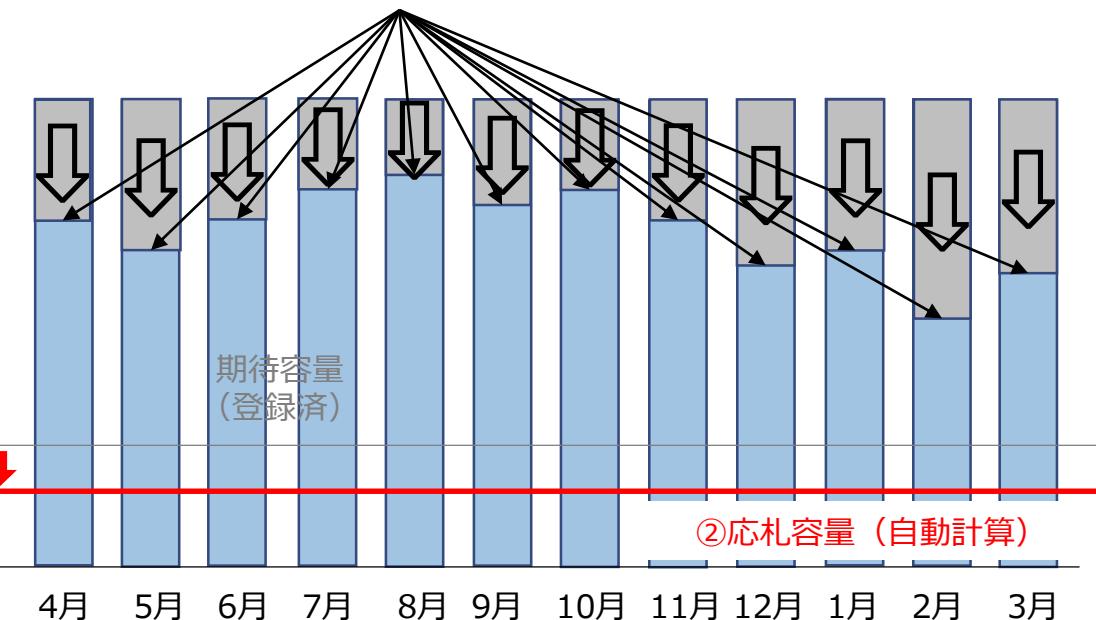
項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の最大値	4月	5月	…	2月	3月
	2,323	1,237	…	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の送電可能電力①	4月	5月	…	2月	3月
	9,000	9,000	…	9,000	9,000
アセメント対象容量	4月	5月	…	2月	3月
	2,323	1,237	…	2,975	2,544
応札容量②	2,152 kW				

## 3. 応札容量の算定方法【変動電源】(期待容量&gt;応札容量の場合)

- 期待容量の算定時に入力した「送電可能電力」の範囲内で、「提供できる各月の送電可能電力」を設定することができます。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、以下のようにになります。

灰字 : 既に設定済項目  
 青字 : 事業者が設定する項目  
 赤字 : 自動計算する項目

①提供する各月の供給力  
 (事業者入力)



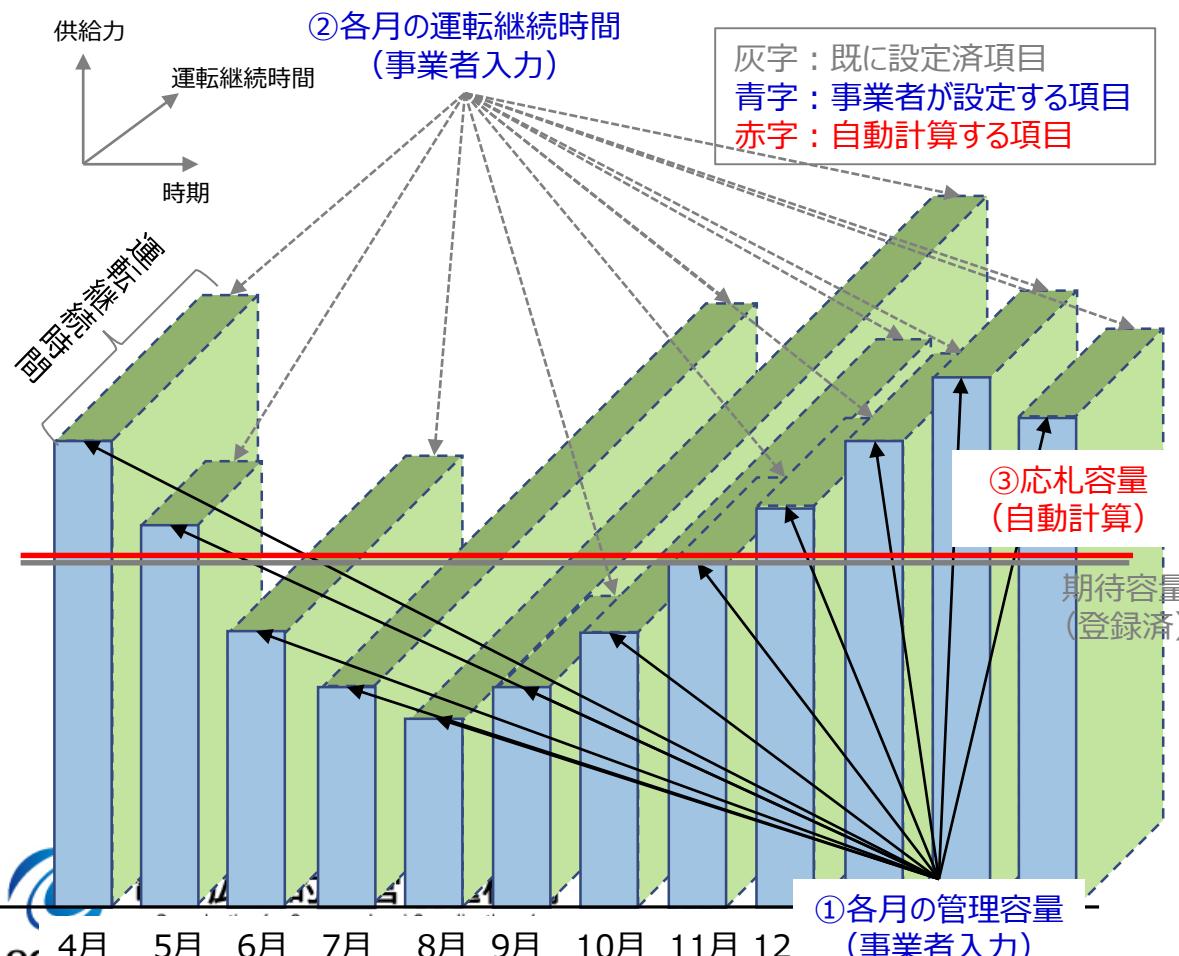
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の最大値	4月	5月	…	2月	3月
	2,323	1,237	…	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の送電可能電力	4月	5月	…	2月	3月
	7,000	6,800	…	5,000	5,800
アセメント対象容量	4月	5月	…	2月	3月
	1,807	962	…	1,653	1,639
応札容量	2,032 kW				

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

### 3. 応札容量の算定方法【安定電源(純揚水または蓄電池)】(期待容量 = 応札容量の場合)<sup>23</sup>

- 「各月の管理容量」および「各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用)」を入力することにより、応札容量が自動計算されます。なお、「各月の管理容量」については、ダム運用または蓄電池運用のリスクを踏まえ、送電可能電力を上限に設定して下さい。
- 期待容量と等しい値で応札する場合、以下のようにになります。



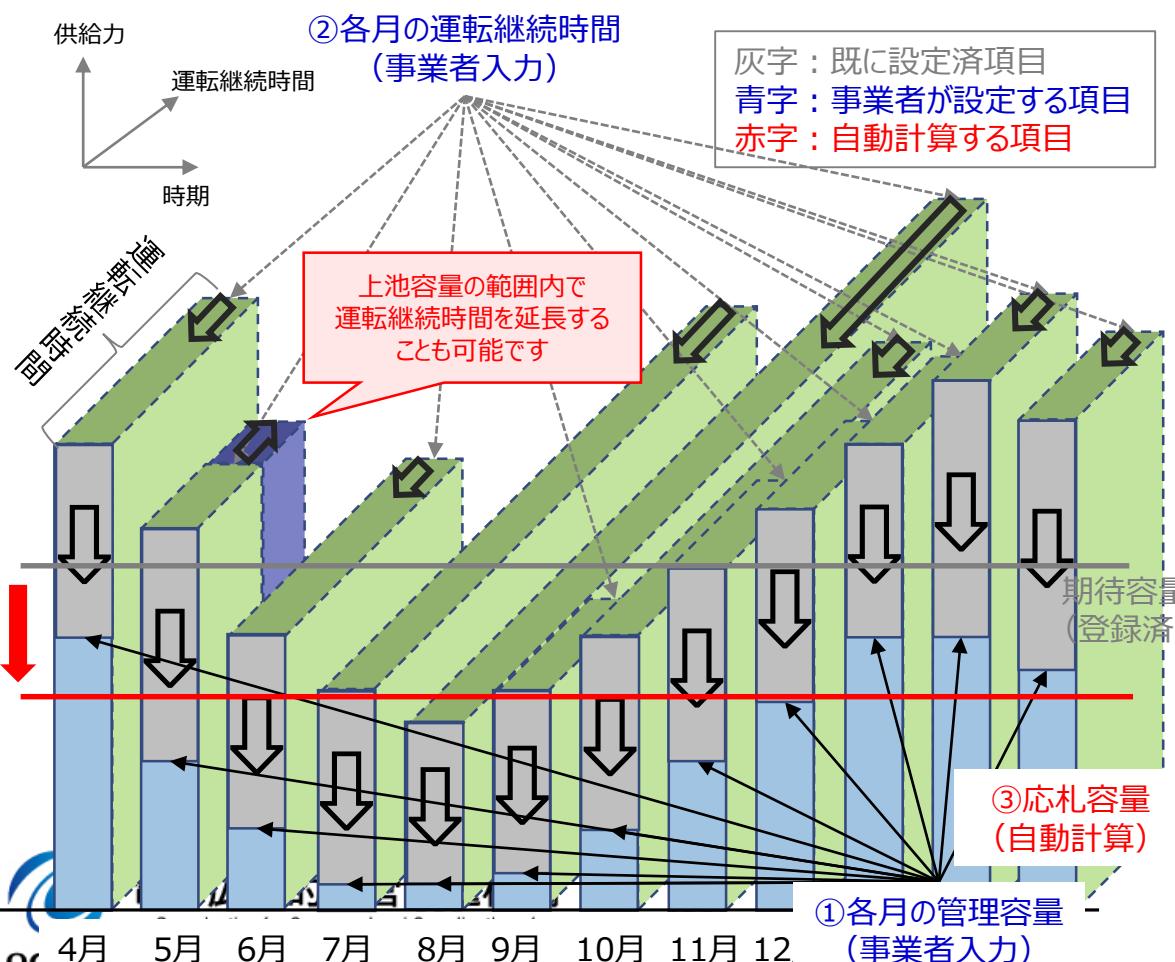
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW				
各月の送電可能電力	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
各月の運転または放電継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	…	2月	3月
	8h	3h	…	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量①	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
各月の運転または放電継続時間②(応札容量算出用)	4月	5月	…	2月	3月
	8h	3h	…	6h	7h
応札容量③	18万 kW				

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

### 3. 応札容量の算定方法【安定電源(純揚水または蓄電池)】(期待容量>応札容量の場合)<sup>24</sup>

- 「各月の管理容量」および「各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用)」を入力することにより、応札容量が自動計算されます。なお「各月の管理容量」については、ダム運用または蓄電池運用のリスクを踏まえ「各月の送電可能電力」を上限に入力して下さい。
- 期待容量から減じた値で応札する場合、入力した「各月の管理容量」と「各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用)」の積が、期待容量の入力した「各月の管理容量」と「各月の運転または放電継続時間(期待容量算出用)」の積を超えないようにして下さい。



期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW				
各月の送電または放電可能電力	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
各月の運転または放電継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	…	2月	3月
	8h	3h	…	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量①	4月	5月	…	2月	3月
	20万	9万	…	20万	15万
各月の運転または放電継続時間②(応札容量算出用)	4月	5月	…	2月	3月
	7h	6h	…	5h	6h
応札容量③	13万 kW				

---

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

### アセスメント対象容量について

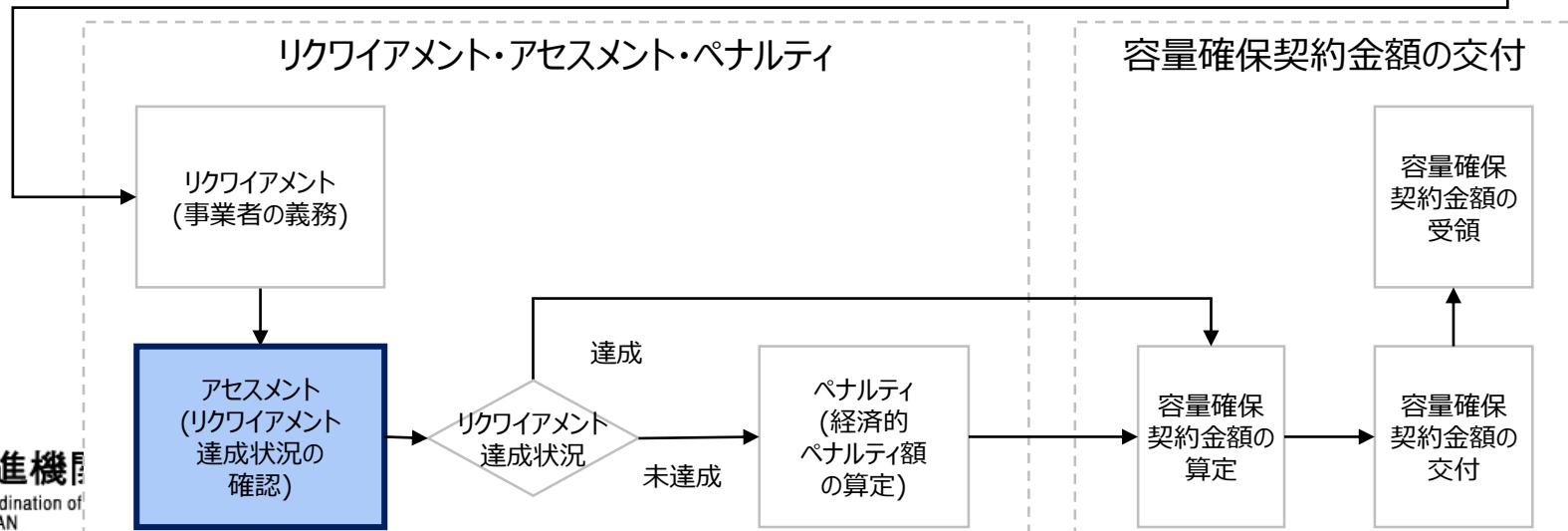
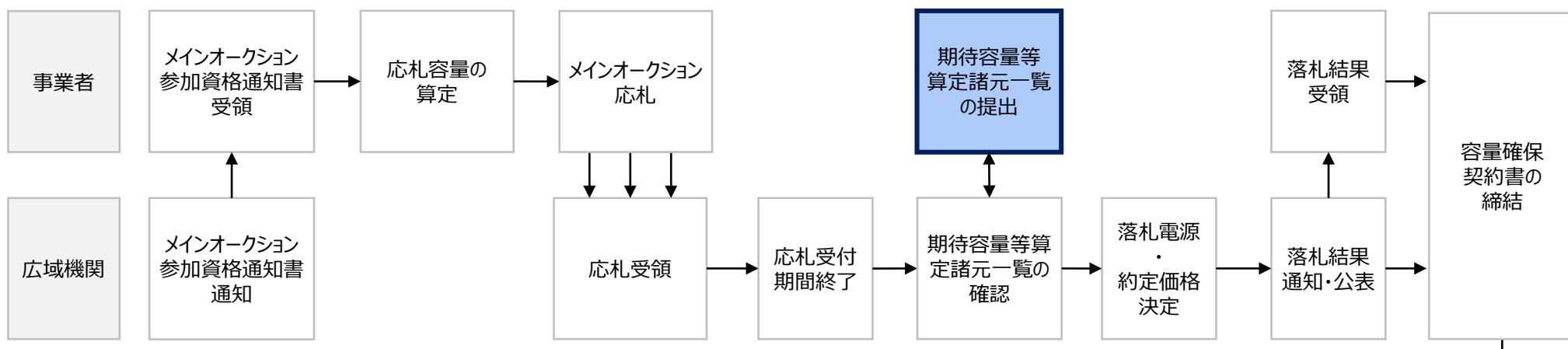
# (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

26

## 4. アセスメント対象容量

- 広域機関がリクワイアメントの達成状況を確認する際に利用するアセスメント対象容量については、応札容量の算定時に利用し、容量システムに登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている値を用います。

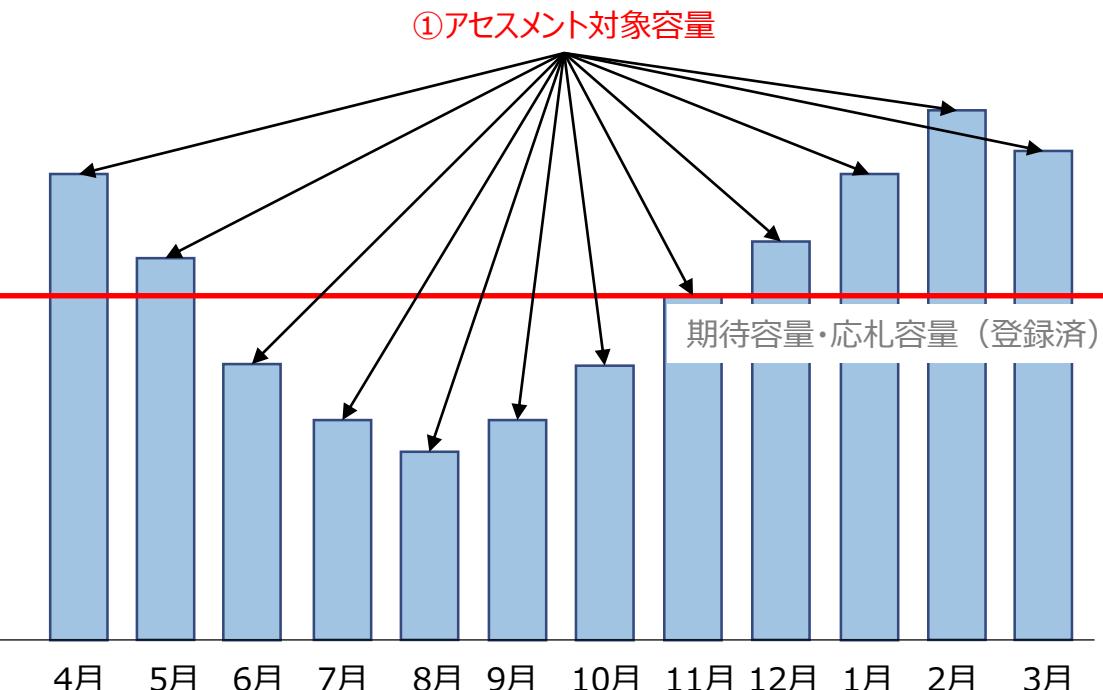
【凡例】   本資料での説明対象



4. アセスメント対象容量【安定電源(純揚水または蓄電池を除く)】  
(期待容量 = 応札容量の場合)

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供する各月の供給力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。

期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

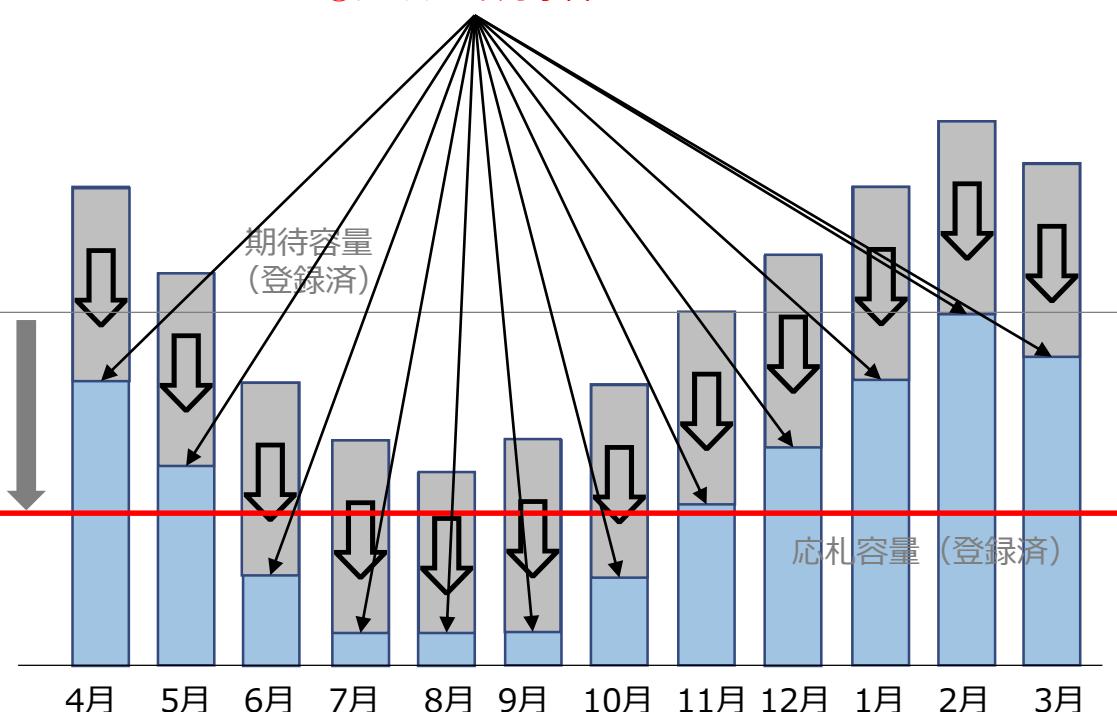


項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力	4月	5月	…	2月	3月
①	21万	19万	…	24万	23万
応札容量	18万 kW				

## 4. アセスメント対象容量【安定電源(純揚水または蓄電池を除く)】 (期待容量>応札容量の場合)

- 応札時に登録した『期待容量等算定諸元一覧』に記載されている「提供する各月の供給力」が、アセスメント対象容量となります。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。

①アセスメント対象容量

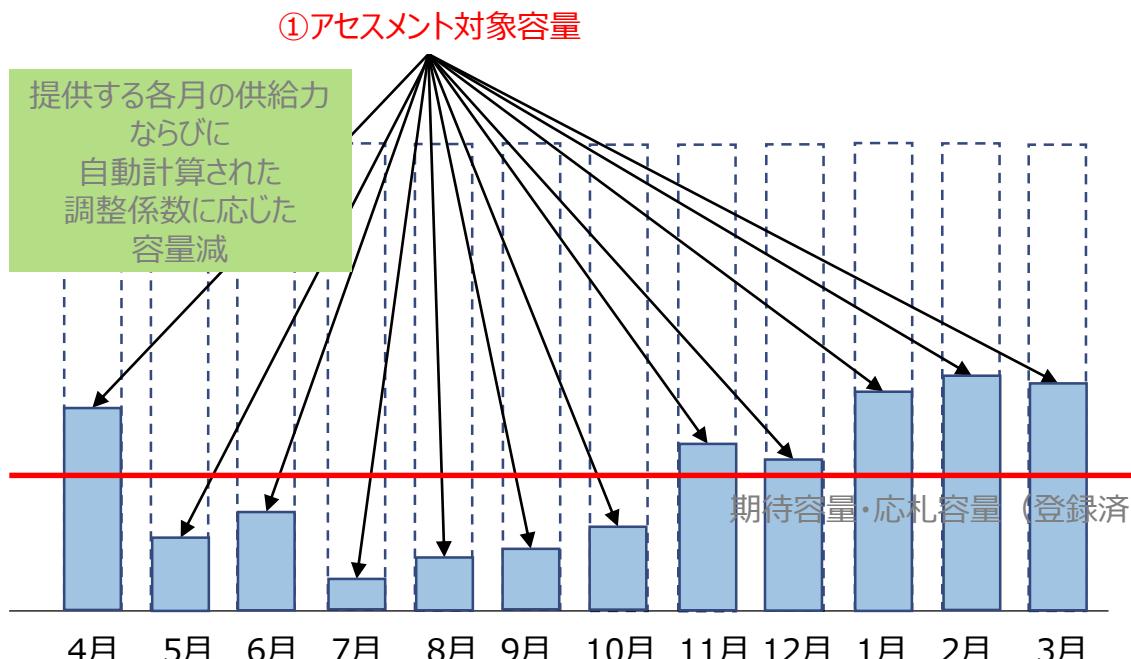


期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	LNG(GTCC)				
エリア名	東京				
設備容量	25万 kW				
各月の供給力の最大値	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
期待容量	18万 kW				
提供する各月の供給力	4月	5月	…	2月	3月
①	15万	13万	…	18万	17万
応札容量	12万 kW				

## 4. アセスメント対象容量【変動電源】(期待容量 = 応札容量の場合)

- アセスメント対象容量は、各月の調整係数と「提供できる各月の供給力」の積により自動計算されます。
- 各月の調整係数については、「発電方式の区分」および「エリア名」により自動計算されます。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。



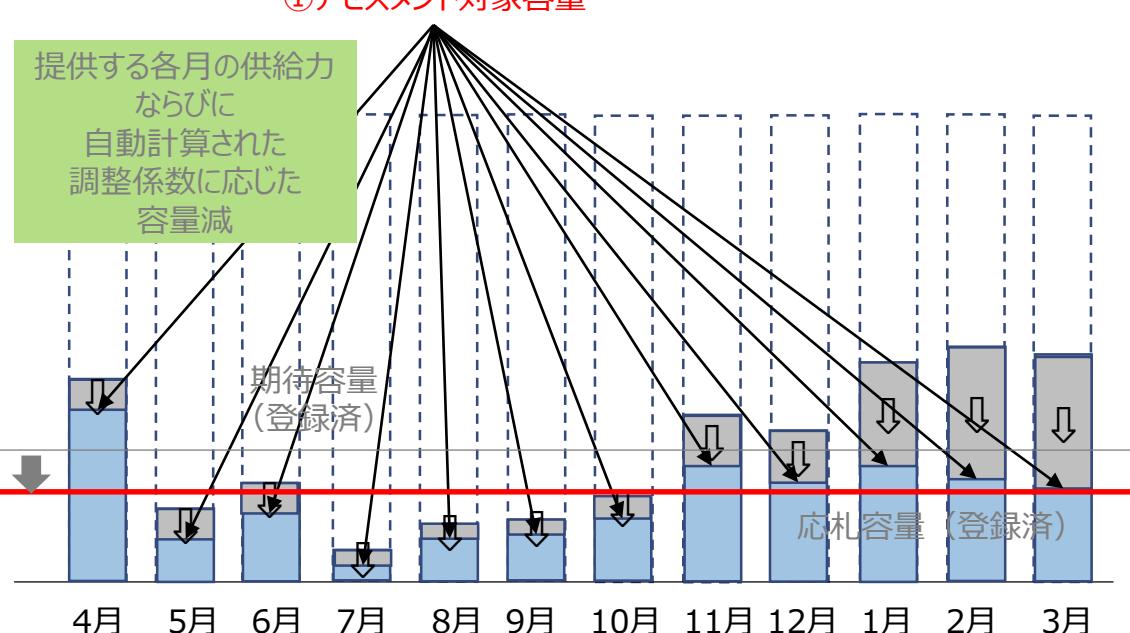
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の最大値	4月	5月	…	2月	3月
	2,323	1,237	…	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月の送電可能電力	4月	5月	…	2月	3月
	9,000	9,000	…	9,000	9,000
アセスメント対象容量	4月	5月	…	2月	3月
	2,323	1,237	…	2,975	2,544
応札容量	2,152 kW				

## 4. アセスメント対象容量【変動電源】(期待容量&gt;応札容量の場合)

- アセスメント対象容量は、各月の調整係数と「提供できる各月の供給力」の積により自動計算されます。
- 各月の調整係数については、「発電方式の区分」および「エリア名」により自動計算されます。
- アセスメント対象容量は、月毎に設定されます。

①アセスメント対象容量



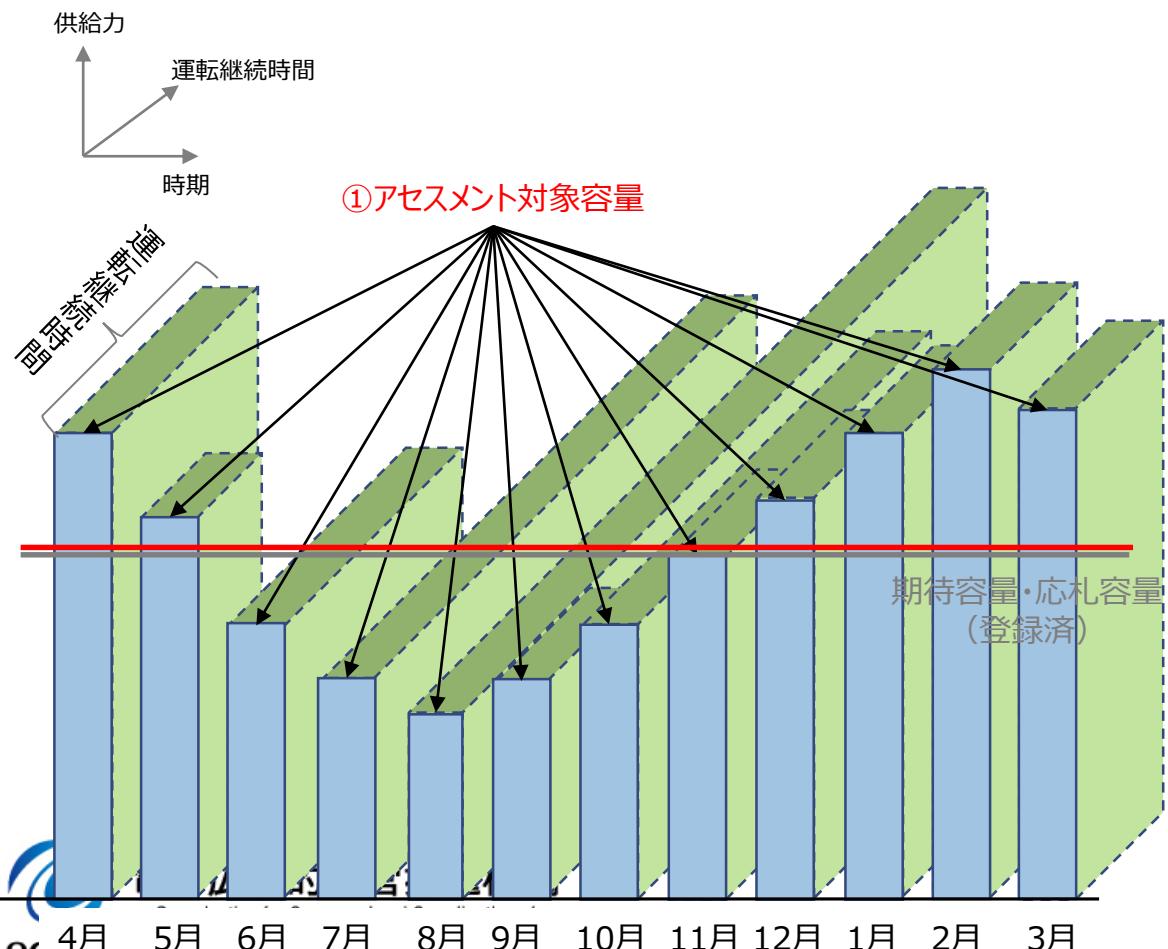
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	変動電源(単独)				
発電方式の区分	風力				
エリア名	関西				
設備容量	10,000 kW				
送電可能電力	9,000 kW				
調整係数	23.9%				
各月の供給力の 最大値	4月	5月	…	2月	3月
	2,323	1,237	…	2,975	2,544
期待容量	2,152 kW				
提供できる各月 の送電可能電力	4月	5月	…	2月	3月
	7,000	6,800	…	5,000	5,800
アセスメント対象容量①	4月	5月	…	2月	3月
	1,807	962	…	1,653	1,639
応札容量	2,032 kW				

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

### 4. アセスメント対象容量【安定電源(純揚水または蓄電池)】(期待容量 = 応札容量の場合)<sup>31</sup>

- 期待容量と等しい値で応札した場合、応札容量の算定時に設定した「各月の管理容量」がアセスメント対象容量になります。
- アセスメント対象容量は、年間一律で設定されます。



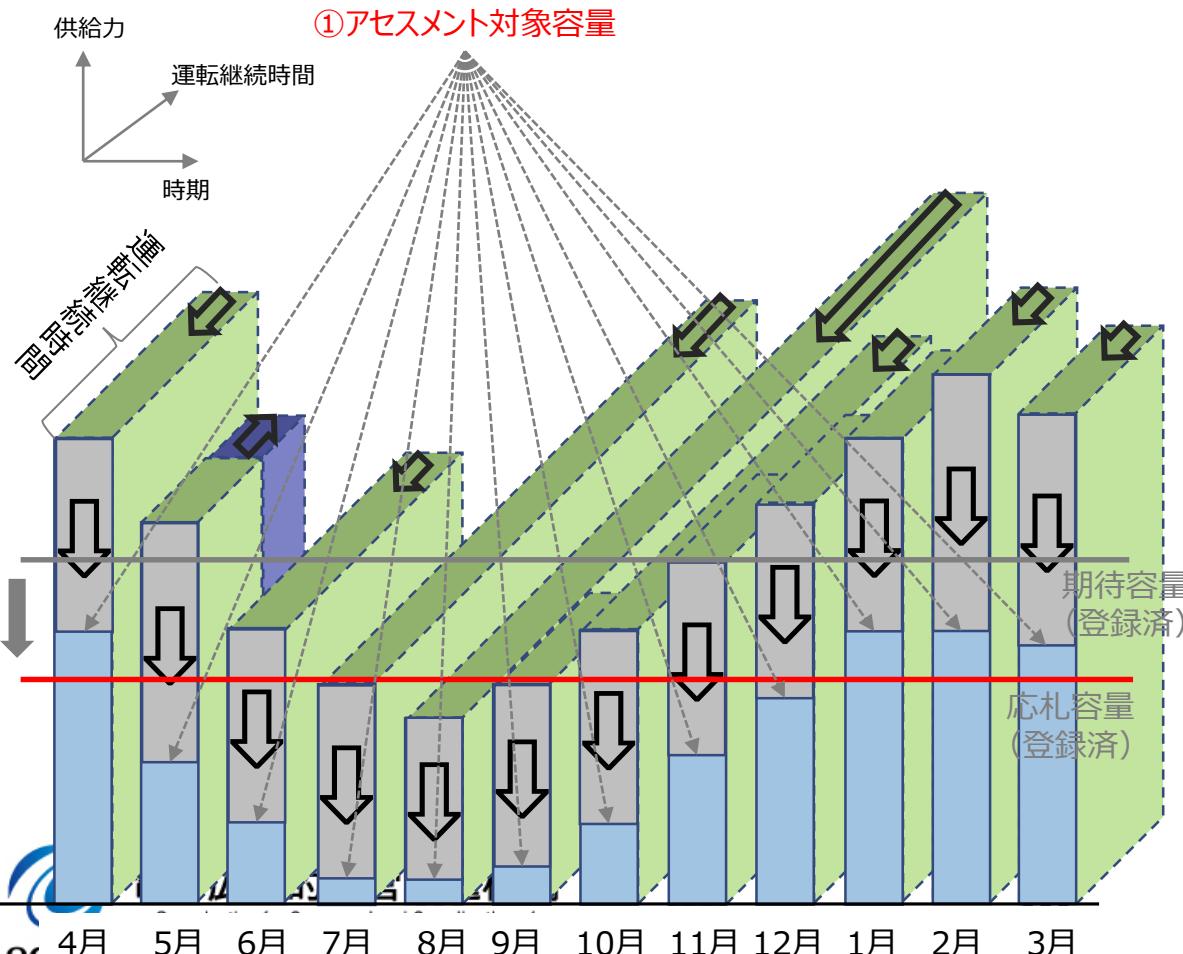
期待容量等算定諸元一覧 (イメージ)

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW				
各月の送電または放電可能電力	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
各月の運転または放電継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	…	2月	3月
	8h	3h	…	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量①	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用)	4月	5月	…	2月	3月
	8h	3h	…	6h	7h
応札容量	18万 kW				

## (様式2) 期待容量等算定諸元一覧についての補足説明

### 4. アセスメント対象容量【安定電源(純揚水または蓄電池)】(期待容量>応札容量の場合)<sup>32</sup>

- 期待容量から減じて応札した場合、応札容量の算定時に設定した「各月の管理容量」がアセスメント対象容量になります。
- アセスメント対象容量は、年間一律で設定されます。



期待容量等算定諸元一覧（イメージ）

項目	事業者入力				
電源等の区分	安定電源				
発電方式の区分	揚水(純揚水)、蓄電池				
エリア名	関西				
設備容量	25万 kW	24万	23万	22万	21万
各月の送電または放電可能電力	4月	5月	…	2月	3月
	21万	19万	…	24万	23万
各月の運転または放電継続時間(期待容量算出用)	4月	5月	…	2月	3月
	8h	3h	…	6h	7h
期待容量	18万 kW				
各月の管理容量①	4月	5月	…	2月	3月
	20万	9万	…	20万	15万
各月の運転または放電継続時間(応札容量算出用)	4月	5月	…	2月	3月
	7h	6h	…	5h	6h
応札容量	13万 kW				

## 5. その他

- 『期待容量等算定諸元一覧』については、エクセル版を公表する予定です。容量市場に応札する際には、エクセル版『期待容量等算定諸元一覧』をダウンロードして使用して下さい。
- 『期待容量等算定諸元一覧』に入力する数値については、整数値で入力してください。整数値で入力されなかった場合には、四捨五入により整数値化して算定いたします。
- 参加登録申請者が『期待容量等算定諸元一覧』を容量市場システムに提出する場合、ファイル名を以下のとおり設定して下さい。なお、『期待容量等算定諸元一覧』については、①期待容量の登録時および②応札期間終了後に提出していただきますので、ファイル名にご注意ください。

## &lt;期待容量提出時&gt;

ファイル名「エリア\_期待容量\_電源等識別番号.xlsx」としてください。

例) 東京\_期待容量\_0123456789.xlsx

## &lt;応札容量提出時&gt;

ファイル名「エリア\_応札容量\_電源等識別番号.xlsx」としてください。

例) 東京\_応札容量\_0123456789.xlsx

- ①期待容量の登録時に『期待容量等算定諸元一覧』を容量市場システムに提出する際に、容量市場システムの電源等情報に実需給年度で想定される情報が登録されていることを確認の上、『期待容量等算定諸元一覧』のチェックボックスにレ点を記入してください。

※期待容量の登録申込の際、チェックしてください。

レ点を記入

電源等情報に実需給年度の時点で想定される情報が登録されていることを確認しました。

# (様式3) ビジネスプラン申請書についての補足説明

## ビジネスプラン申請書について

- 発動指令電源については、発動指令電源のビジネスプラン申請書を用いて期待容量を算定し、容量市場に登録します。ビジネスプラン申請書には、「参加登録時に確保しているエリア毎の期待容量：顧客情報（会社名、業種等）」と「具体的かつ積み上げ型の分析にもとづく期待容量：対象セグメント（工場、オフィス等）や抑制方法、顧客獲得戦略」に分けて期待容量を記載します。
- 発動指令電源の期待容量について、見込まれるリソースの種類による分析を可能にするため、期待容量の登録時に提出いただくビジネスプラン申請書に「リソースの種類」の入力欄を追加しました。

(様式3)  
発動指令電源のビジネスプラン申請書

※期待容量の登録申込の際、チェックしてください  
 電源等情報に実需給年度の時点で想定される情報が登録されていることを確認しました。

対象実需給年度	2027年度
提出日	
事業者名	
電源等の名称	
電源等識別番号	
担当者名	
電話番号	
メールアドレス	

確保している期待容量（電源）	
確保している期待容量（需要家）	
分析に基づく期待容量（電源）	
分析に基づく期待容量（需要家）	
期待容量の合計	0kW

電源の制御方法 ※1 (蓄電池が設置されている場合はその旨を記載してください)	
電源獲得の実績と予定 ※2	
需要家の抑制制御方法 ※1	
需要家獲得の実績と予定 ※3	

※1…発動指令に応じるための制御方法について具体的に記載してください。必要に応じ補足資料を添付しても構いません。  
※2…獲得する電源の属性、交渉状況、契約締結予定期等について具体的に記載してください。  
※3…獲得する需要家の属性、交渉状況、契約締結予定期等について具体的に記載してください。  
※4…各期待容量を提供する確保済、もしくは確保予定のリソースの種類として、該当するものに○を選択してください（複数選択可）。

**リソースの種類 ※4**

自家発	小規模電源	燃料電池	蓄電池	DR	一地点複数	その他

- 「リソースの種類」を追加
- 各期待容量を提供する確保済、もしくは確保予定のリソースの種類として、該当するものに○を選択してください（複数選択可）